

会員卓話『主なコンサルティング業務等の内容と説明』 田村和己会員

◆会長挨拶

本日は本年度最後の卓話となります。大トリを務めて頂くのは田村会員です。担当はプログラム委員会で、内容は「コンサルティング業務等の内容と説明」です。楽しみにしておりますので、後ほどよろしくお願ひ致します。

ご報告が3点程ございます。

先週15日の夜、クラブ細則内規について、ご審議頂きました。参加者は以前のクラブ細則の改定等の審議経験がある会長経験者を軸に、理事会の推薦・承認を受けました、野口会員・高橋会員・山崎会員・小野会員（入会順）の4名に私と今井幹事を加えた6名です。審議の結果に関しては次回の理事会にて承認頂き、所定のルールに従って例会にて発表させて頂きます。4名の諸先輩方は本当に本則から細則・内規・付則に至るまで熟知されており、現在ばかりでなく将来を見据えたご意見を、深い見識を持って提言頂きました。エコ愛に満ちたお話は、私も今井幹事もその見識の深さに感服するばかりで、大変貴重な時間を過ごさせて頂きました。ご審議、誠にありがとうございました。繁栄させて頂きます。

18日の木曜日、古幡会員ご夫妻をお招きして今期の「新入会員セミナー」が、マリオさんにて行われました。担当は職業分類・会員選考委員会です。恒例で奥様方にも御参加頂き、田中委員長ご夫妻・副委員長でチャーターメンバーの早出会員ご夫妻・宮坂副会長そして私ども夫婦と9名でなごやかに実に楽しい時を過ごさせて頂きました。RCに関する冊子を基に概要の説明を田中委員長より頂きその後は、途中早出副委員長のご助言も頂きながら、30周年の折に作成して頂いたDVDを鑑賞しながら楽しく進めました。私も久振りのDVD鑑賞でしたが、当時の担当の皆様が夜なべをしてご苦労されたことも相まって本当に良いものを作って頂いたと感謝しました。文章を読んだ理解はもちろん重要ですが、今回の映像との2本立てはなじみやすく効果的であったと思います。古幡会員も入会11カ月が過ぎようとしておられますが、いかがでしょうか？来季も楽しんで参加活動して下さい。設営頂きました田中委員長はじめ、ご参加下さった会員の皆様・奥様方に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。奥様方にくれぐれもよろしくお伝えください。

最後です。昨日21日には、「富士見RC創立50周年」の式典・祝賀会が開催されました。会場は富士見パノラ

マリゾートの「オリオン」というレストランでした。富士見RCは会員数18名という少数精鋭のクラブで、今回50周年を担当された委員長さんは40周年も担当されたと伺いました。現在会長2回目というお歴々も多くおられるとのことでビックリいたしました。しかし、駅前ロータリーを花のプランターで飾ったり、小中学生とすずらんを育てたりと地域に添った緑化事業など地域密着の活動を精力的にこなされています。50周年という長きにわたる活動に心よりのお祝いを申し上げます。今期は周年式典2クラブに参加させて頂きましたが、それぞれに個性をもって活動されており勉強となりました。

次回の例会は6月5日はよいよ33期もまとめの1カ月となりました。34期への引継ぎの時期となりますので、担当の方々のご準備をよろしくお願ひ致します。

◆幹事報告

- ・今後のスケジュール
 - ・クラブ内規改定について
 - ・富士見ロータリークラブ50周年記念式典の報告
 - ・地区大会報告書 配布
 - ・ポリオ募金のお願い（ポリオ募金ボトル回す）
 - ・ポリオソサエティについて
 - ・委員会事業報告 6月5日までに提出
 - ・クラブ計画書用名簿・同好会 チェックのお願い（回覧）
- ◆次年度幹事報告
- ・5月25日（木）6時30分 クラブ協議会 ※終了後懇親会 場所：マリオ
 - ・クラブ計画書 事業報告 6月5日までに提出

◆委員会・同好会報告

《青少年奉仕委員会》

- ・薬物乱用 ダメ・ゼツタイ募金金額報告 13727円（振込 円+手数料110円）

《社会奉仕委員会》

- ・6月10日（土）自然の玉手箱「霧ヶ峰」 集合：川岸小学校 8時30分

《環境保全委員会》

- ・諏訪湖一斉清掃最終確認 ※クラブジャンパー着用

《刈学》

- ・6月25日（日）エコ 会長幹事杯 塩嶺カントリークラブ 8時05分スタート

◆卓 話



◆「主なコンサルティング業務等の内容と説明」 田村和己会員 担当：プログラム委員会

I. 私の経歴

大学卒業の翌年に公認会計士2次試験に合格し、同年（1977年）プライスウォーターハウス会計事務所に入所。入所して約10年間、ソニー、パイオニア、旭硝子、三菱自動車、HSBC、UBS等の子会社等の大企業の監査業務に従事。その後約10年間は主に中堅企業へのコンサルティング業務に従事。

1999年独立し、誠栄監査法人と田村会計士事務所を設立

II. 主なコンサルティング業務等の内容と説明

・企業買収支援コンサルティング ・事業承継コンサルティング
 ・業績管理コンサルティング
 ・株式公開コンサルティング ・会社の法人税、消費税等の申告業務 ・上場会社への会計監査、内部統制システム監査

III. 最近のコンサルティングのケーススタディー

- 1.M&Aのコンサルティング：暖簾の計上をいかに抑え、資産の株式計上額を縮小化するか
- 2.事業承継コンサルティング：大会社はどのような事業承継策（株式の相続対策）をとっているか
- 3.業績管理コンサルティング：なぜ業績管理の強化が会社の業績を向上させる、会社を成長させるのか

会計監査

監査の歴史—西部劇の牧場主に対してイギリスの資本家が現地調査を行う慣行など不正の検査から発展
 会社経営で不正は必ず発生する。従って会社経営では内部統制、内部牽制が必要。

M&Aコンサルティング

一般に言われているM&Aのリスクとは、買収価格をいかに抑えるか、仲介手数料は高額であり、資産計上が必要。買収会社の経営者に対する退職慰労金をうまく活用し、節税効果を生かすこと。買収した会社をどう指導、管理してゆくかがポイント。

事業承継コンサルティング

事業承継コンサルティングの歴史—野村証券MA Sルームでの経験（株価算定と事業承継アドバイス）

事業承継対策

自社株評価の仕組み（類似業種比準方式、純資産価額方式、配当還元価格方式）

会社の同族株主の判定（同族支配株主、同族外少数株主）

同族株主は上記の原則的評価、少数株主は配当還元方式評価

株式評価額＝所有株式数量×株式評価単価

株式承継策 数量対策（数量を下げる方法＝株式を分散する、同族株主で分散する、投資育成会社を活用する、社員持ち株会を使う、関係会社と持合いする）

単価対策（単価を下げる方法＝利益を下げる、退職金を活用する、業績の悪化を利用する、赤字事業と合併する、高収益事業を分離する、持ち株会社を使う）

会社支配権を確保する（属人株、種類株式の活用など）

持ち株会社（ホールディング会社）活用

業績管理コンサルティング

「税理士、会計事務所職員のための業績改善の基礎知識」は、税理士、会計士が会社の収益改善や業績改善の指導を行うための標準モデルをまとめた本である。

私の業績管理の強化による収益改善コンサルティングの経験則を書いたものである。

経営者にとり会社の決算書は経営者の成績表である、事業（経営）の成長性、収益性、効率性、安全性がわかる。

この成績を向上させる狙いで行うのが業績管理システムのコンサルティングである、その狙いは、一言で言えば不況に強い財務体質や高収益企業を目指すための経営システムを作ることである。ここでの強い財務体質とは、

具体的には下記の財務指標となる

自己資本比率（安全性）50%以上

総資本経常利益率（収益性）5～6%

健全性指標 300%以上

損益分岐点比率 70%以下

業績管理とは、会社の業績（売上、利益）を向上させるための管理システムを言い、月次決算、原価管理、部課別業績管理、予算制度、経営計画などを指す。

京セラの稲盛和夫の事業の成功要因は、京セラフィロソフィー（経営行動哲学）とアメーバ経営に代表される計数管理システムである。

経営には、精神性と科学性が必要と言われるが、上記の項目はこの2つである。

業績管理は、月次決算などの各分野の管理の質を向上させて利益の向上に役立つ管理システムに改善し、経営の科学性を向上させることが目的となる。

業績管理の強化による収益改善指導はM&Aで事業の拡大を目指す会社にとっては不可欠となる。

※8月に出版予定の【企業買収した会社への収益改善の指導法】（仮題）を参考にさせていただきたい



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

- ラッキー NO.81 宮坂勝彦会員 ニコニコするメッセージをお寄せ下さい
- ニコニコBOX 38,000円
- 出席報告
 会員数 46名 出席 34名 欠席 12名
 出席率 75.56% 訂正 80.0%

今週のプログラム 6月5日(月) PM0:30
 マリオ／新年度組織発表・新旧引継ぎ

次週のプログラム 6月12日(月) PM0:30
 マリオ／クラブ協議会・委員会事業報告